

(様式4-1)

木造化の取組内容 (A4・最大3枚)

プロジェクト名		
構造・防火面で先導性に優れた設計又は施工技術の導入 (要件(1))	技術的な工夫の内容と普及・波及効果	・木造化に係る構造・防火面での先導性(普及・波及効果を含む)の観点を箇条書きで記載して下さい。 ・構造面、防火面それぞれ記載してください。
	各種制限等へのチャレンジ	・木造化に係る多様な用途、規模、立地に係る制限等にチャレンジする観点を箇条書きで記載してください。
	耐久性に関する十分な配慮	・建物の耐久性を十分に確保するための計画であることをについて、箇条書きで記載してください。
木材利用に関する建築生産システムの先導性 (要件(2))		・募集要領を参考に、取り組み内容を具体的に箇条書きで記載してください。
主要構造部に木材を一定以上使用 (要件(3))		以下のいずれに該当するか、選択してください。 <input type="checkbox"/> ①木造の建築物 <input type="checkbox"/> ②建築物の部分が木造の建築物 <input type="checkbox"/> ③主要構造部に一定以上の木材・木質材料を使用する混構造の建築物 ・上記の要件を満たしていることを具体的かつ簡潔に説明してください。 ・②の場合は、補助対象部分の箇所及び延べ面積を明示してください。 ・③の場合は、補助対象部分の箇所及び延べ面積、当該部分の主要構造部における木材・木質材料の使用量を明示してください。
規模 (要件(4))		・要件を満たしていることを具体的かつ簡潔に説明してください。
木造化された建築物の普及 (要件(5))	竣工後に提案内容を検証	・事業期間内に提案された個々の先導的な技術を検証するタイミング、検証方法、誰が検証するのか等を具体的に記載してください。
	竣工後に多数の者の目に触れる	・募集要領を参考に、予定する取り組みの内容や当該施設が多数の者の目に触れることを記載、説明してください。
<input type="checkbox"/> 普及促進枠に応募する。		
プロジェクトの普及性について		・普及促進枠に応募する場合は、応募要領の「普及促進枠」の評価の視点等を踏まえて、プロジェクトの普及性を具体的にご説明下さい。また、 構造・防火面等において先導的として提案している設計・施工技術に関わる特許の有無と概要をご説明下さい。
その他		・技術的根拠とした条文・規定類(法・政省令、告示、構造計算ルート、構造や材料等の大臣認定、防火検証法等)、任意評定、実験データ等を正確に記載してください。 ・提案するプロジェクトにおいて使用することを予定している木材や木質建材の特徴について、箇条書きで記載してください。 例) 新たに大臣認定を取得した耐火性能を有する木質系構造部材を使用、全ての木材について森林認証材を使用(具体的認証制度名等についても記載)、エンジニアードウッドを含めて地元産木材を100%使用等